

一般財団法人共立国際交流奨学財団 2026 年度奨学生の募集

2025. 12. 16

1 応募資格・・・以下のすべてに該当すること

- 1) アジア諸国からの私費外国人留学生
※ 該当国は同財団HPで確認のこと。 <http://www.kif-org.com/scholarship/>
- 2) 2026 年 4 月現在で工学部・工学研究科に在籍する留学生で、2025 年 4 月現在で同一課程での在籍残期間が 1 年以上の者
- 3) 採用が決まった場合、2026 年 4 月 1 日（水）に開催される奨学金授与式に参加できる者
- 4) 2026 年 1 月 30 日までに入学手続きが終了する者又は本学に在籍している者
※ 入学手続き前でも、「入学許可書」が提出できれば申請可。
- 5) 受給期間中、他の奨学金を受給する予定のない者

Application documents are required to be prepared in Japanese by the applicant.

2 支給金額及び支給期間

大学院：毎月 11 万円 学部：毎月 11 万円または毎月 7 万円 ※奨学金種別は財団で指定
支給期間：2026 年 4 月～2027 年 3 月までの 1 年間

3 提出書類

- 1) 申請書(所定用紙3枚・写真貼付・教員の推薦書含む・日本語自筆)
※ 記入上の注意をよく確認して作成すること。
- 2) 在学証明書（原本）または合格を証明する書類の写し
- 3) 成績証明書(学部以降、直近のものまで)
※ 別添の成績評価係数算出方法を参照の上、算出した成績評価係数を余白に鉛筆書きすること。
- 4) 在留カードの写し(両面)
- 5) 経済状況調書(所定エクセル様式)
- 6) 民間奨学金申請時の心得(所定用紙)
- 7) 私費外国人留学生身上調書(所定用紙)
- 8) 家計状況申告書(所定用紙)
※ 7)および8)については、2025 年 10 月以降に提出済の場合不要。
- 9) 健康診断書(2025 年 4 月以降受診のもの、写し可)
※ 学内で受けた場合、必ず「健康診断証明書」を提出すること、システムで発行の「結果報告書」は不可、検査項目に胸部 X 線(レントゲン)が含まれるもの。
※ 9)は工学部・工学研究科から推薦が決まった者のみ、後日提出。

4 推薦人数

工学部・工学研究科からそれぞれ1名

5 申請書の提出先

工学部・工学研究科教務課国際交流係(中央棟3F)

6 締切日

2026 年 1 月 13 日(火)

既に 2026 年度に他の奨学金の受給が決定している者および申請中（直接応募含む）の者は選考対象外とします。

2026年度奨学金応募要項

一般財団法人共立国際交流奨学財団

◆奨学金の種類・推薦人数

奨学金種別		一般財団法人 共立国際交流奨学財団奨学金	株式会社 共立メンテナンス 奨学基金奨学金	ヤングスチール 株式会社奨学金
支給金額		月額 110,000 円	月額 70,000 円	
支給期間		2026年4月～2027年3月(1年間)		2026年4月～2027年3月(1年間)
支給条件		<ul style="list-style-type: none"> ・他奨学金との併給不可 ・当財団主催の日本研修会に必ず参加 ・支給期間中に当財団から出される課題に必ず対応 ・大志作文を期日までに提出 		<ul style="list-style-type: none"> ・他奨学金が月額5万円以下なら併給可 ・支給期間中に当財団から出される課題に必ず対応 ・大志作文を期日までに提出
大学院	推薦人数	1名		
大学(短大)	推薦人数	1名(※奨学金種別は当財団で決定する)		

◆応募資格

- (1) 「アジア」から来日している私費留学生(該当国は財団パンフレットP9・当財団HPの「奨学金支給事業の奨学生募集」参照)
- (2) 人物、学問ともに優秀であり、志操堅実かつ健康である者
- (3) 2026年4月からの在籍残期間が同一課程で1年以上の者(研究生/留学生別科/オーバードクターは対象外)
- (4) 原則として、募集締切日に入学手続きが終了している者又は在籍している者
- (5) 2026年4月1日(水)の奨学金授与式に参加できる者
- (6) 「共立国際交流奨学財団奨学金」に採用された場合、財団主催の日本研修会に必ず参加

◆応募手続

応募締切日(2026年1月30日(金)必着)までに、以下の書類を当財団に提出する。

※応募締切日以降の書類は一切受け付けない。応募書類は返却しない。

学校が用意する書類		備考
1	2026年度奨学生被推薦者申請一覧表	所定の書類
申請者が用意する書類		備考
2	2026年度奨学生 申請書①～③	所定の書類
3	在学する証明書	在学生の場合 → 在学証明書(原本) 入学予定者の場合 → 入学許可証(コピー可)
4	成績証明書	現課程の成績証明書(コピー可) ※入学予定者は日本語学校を除く前課程のもの。 海外の教育機関が発行したものは和訳を添付すること
5	健康診断書	2025年4月以降に受診したもので、検査項目に胸部X線が含まれているもの(コピー可)。 ※海外で受診したものは和訳を添付すること
6	在留カード	両面コピー ※応募時点で未入国の者は、奨学金授与式までに提出すること

◆選考及び採用通知

- ・推薦された学生を当財団選考委員会において書類選考のうえ採用する。
- ・採用結果については、2026年3月上旬に当財団HP・学校担当者に書面にて通知する。

◆問い合わせ・書類送付先



一般財団法人共立国際交流奨学財団 奨学金担当
〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-17-3 アヤベビル 4F
[E-mail] kif-info@dormy.co.jp ※電話での問い合わせ不可※

大学院・大学(短期大学)

↓申請者の学校種別に○をつけてください。

大学院・大学 (短期大学)	財団記入欄 —
-------------------------	------------

2025年11月6日

2026年度奨学生 申請書①

記入日(年 月 日)

写真
(5×4cm)
上半身近影

※裏面に学校名・名前を記入の上貼付のこと

フリガナ			
名前 (英文名)			
漢字表記 (表記有の場合)			
国籍		性別	男・女
生年月日	西暦	年 月 日生	(満 才)

現住所	(該当するものにチェックしてください。)		
	<input type="checkbox"/> 入国済	<input type="checkbox"/> 未入国 (入国予定日: 年 月 日)	
TEL	E-mail		

在籍校 ※ 2026年4月1日時点の在籍(予定)校

名称 (学校名・所属)	※学校名および研究科名、専攻、所属学部、学科名の正式名称を記入してください。		
2026年4月1日時点の学年	年	2026年4月1日時点の在籍残期間	年

家族状況(自国含む) ※ 本人除く

家族姓名	続柄	年齢	現住国・市名	会社名または学校名
	父			
	母			

日本滞在歴等

日本滞在歴	年 月	本国等からの仕送り	有・無
現在の奨学金受給状況	有・無	月額: 万円 (受給期間: 年 月 ~ 年 月)	
住居費	月 万円	住居区分	寮・借家・持ち家・その他()

一般財団法人 共立国際交流奨学財団

2026年度奨学生 申請書②

自国での学歴・職歴

年	月	学歴・職歴

同意書

(一財) 共立国際交流奨学財団奨学生に採用されたとき、必ず日本研修会(4泊5日、5泊6日)に参加する。

署名 _____

推 薦 書

年 月 日

一般財団法人共立国際交流奨学財団
理事長 菊川 長徳 殿

被推薦学生氏名 _____

推薦の理由

指導教官・職員 所 属

職 名

氏 名

(印)

2026年度奨学生申請書①～③ 記入上の注意

申請書①～③全体的事項

- (1) 推薦書(申請書②枠内)以外は、学生本人がボールペンで記入すること。

申請書①

◆在籍校

- (1) 「名称」欄は、2026年4月1日時点の在籍する学校名・所属名を記入すること。
- (2) 「2026年4月1日時点の在籍残期間」欄は、標準修業年限で、2026年4月1日時点から卒業・修了までの残りの期間を記入すること。

◆家族状況

- (1) 「家族姓名」欄には、父母のほか、配偶者・子供・兄弟姉妹についても記入すること。
※父母死亡の場合は「死亡」と記入すること。
- (2) 「会社名または学校名」欄は、具体的に記入し、できれば役職等も記入すること。
- (3) 所定の記入欄に収まりきらない場合は、記入欄をコピーし、上から貼り付けること。

申請書②

◆自国での学歴・職歴

- (1) 所定の記入欄に収まりきらない場合は、記入欄をコピーし、上から貼り付けること。
- (2) アルバイト歴は記入不要。

◆同意書

- (1) 学生本人が署名すること。

◆推薦書

- (1) 推薦書は、2026年4月時点の在籍する学校の学校長、学部長、指導教官/職員が記入すること。
- (2) 外国語の場合は、日本語訳に翻訳者が捺印したものを添付すること。
- (3) 所定の記入欄に収まりきらない場合は、別紙で作成の上、上から貼り付けること。

申請書③

◆作文

- (1) それぞれ200字以内で必ず記入すること。

※本紙を申請書類一式に添えて提出してください。

－奨学金申請時の心得について－

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2024.07.01

1. 申請の前に

・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合は所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。個人で財団へ直接問い合わせはしないこと。

・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。必ず予め所属部局の奨学金担当係に確認してください。

2. 申請前チェックリスト

手書き・電子共通

- 申請資格、採用後の義務(認定式、交流会、定期課題等)を確認したか。
- 申請書類がすべて揃っているか改めて確認したか。
- 併給不可の他の奨学金を受給又は申請していないか。
- 面接がある場合、必ず出席できるように予め交通費、場所、日時等を確認したか。
- 学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記載したか。
- 財団が指示する記入上の注意や指定の書き方に沿った書き方をしたか。
- 記述する項目は記入欄の7割以上は記入したか。
- 記入することが無い欄は空欄とせず「0」(ゼロ)や「なし」と記入したか。

手書きの場合

- 黒のボールペンで記入したか。※フリクション不可
- 記入した申請書類は第三者が見て判読可能な文字であるか。
- 修正液(テープ)は使用していないか。※訂正の場合は訂正印を押す又は新たな用紙に書き直すこと

申請書類に不備があった場合、学内選考において、低評価となる場合があります。提出前に必ず再度確認し、下記に記名の上、本紙を申請書類一式に添えて提出してください(データ提出可)。

学籍番号:

氏 名:

※ 大学を通さず直接応募または継続受給の申請等を行う場合は、必ず前もってその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。

*2025年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

私費外国人留学生身上調書

1. 身分・名前等

身分	学部 MC 年	年 DC 年	学部研究生 大学院研究生	学籍番号	
学科名 専攻名			指導 教員		研究室 TEL
氏名	(漢字)				既婚・未婚
生年月日	年 月 日生 (年齢 才)			国籍	
東北大学 入学前の 在籍大学					年 月 卒業・修了
東北大学 での異動 (新しい順番に)	在籍身分		在籍期間		
			年 月 ~ 現在		
			年 月 ~ 年 月		
住居 (○で囲む)	ユニバーシティ・ハウス青葉山		国際交流会館三条第一会館		
	ユニバーシティ・ハウス三条(Ⅱ・Ⅲ)		国際交流会館三条第二会館		
	ユニバーシティ・ハウス片平		ユニバーシティ・ハウス長町		
	国際交流会館東仙台会館				
	県・市営住宅・民間アパート(住所)				

2. 家族状況 (母国の家族情報を含むこと。)

*配偶者が学生の場合、在籍学校名・所属学部研究科・学年を記入する

氏名	続柄	年齢	同/別居	職業	勤務先または学校名
	父				
	母				

*

*2025年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

家計状況申告書

在籍	学部 年	学部研究生	学籍番号	
	MC 年 DC 年	大学院研究生		
氏名				

家計状況

* 2024年10月から2025年9月までのあなたの家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

* 2024年10月入学の場合は2024年10月から2025年3月までについて記入してください。

収入		支出	
自己資金(預金)	円	授業料	円
仕送り	円	住居費	円
奨学金	円	生活費	円
その他()	円	その他()	円
合計	円	合計	円

特記事項(経済状況について特に強調したいことがあれば記入してください)

奨学金受給状況

* これまでに奨学金をもらったことがありますか? 有り・無し (○で囲む)

* 有る場合は、以下に記入してください。

もらっていた期間	月額・年額(○で囲む)	奨学金の名称
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	

*この2年間で申請して不採用だった奨学金名と申請した年を記入して下さい。(例: 2023年 ○○奨学金)

授業料免除の状況(研究生の期間を除く)

* 該当箇所を○で囲む

2025	後期	申請中	申請なし			
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請なし	申請したが不許可だった
2024	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請なし	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請なし	申請したが不許可だった

別紙

成績評価係数 計算方法

下記の計算式により小数点第二位まで算出（小数点第三位を四捨五入）した数字を成績証明書(写)に記入して下さい。

[成績評価係数の算出方法]（小数点第三位を四捨五入）

4段階評価（パターン1）	成績評価				
	優	良	可	不可	
4段階評価（パターン2）	A	B	C	F	
4段階評価（パターン3）	100～80点	79～70点	69～60点	59点～	
5段階評価（パターン4）	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

[計算式]

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※合格の評価は加算しない。（係数値算出から除外）